

穂高岳（涸沢）山旅報告

(山 域) : 北ア 穂高岳 (涸沢カール)

(コース) : 上高地⇄横尾⇄涸沢カール

(日 時) : 20170816 (水) 夜~18 (金)

(天 候) : 17日 (木) 曇りから晴れ 18日 (金) 雨時々曇り

(参加者) : CL 田中 (記録) 時田 小澤 (明)

(山行タイム) : 16日 (水) 五井駅前 21:00⇒沢渡 17日 02:30 (仮眠)

17日 (木) 沢渡 6:30 (タクシー) ⇒上高地 7:00⇒横尾⇒涸沢 14:00 涸沢小屋泊

18日 (金) 涸沢⇒横尾⇒明神 (12:00) 嘉門次小屋 (昼食) ⇒穂高神社奥宮参拝→

梓川右岸ハイキングルート→上高地 BT (14:00) ⇒タクシー⇒沢渡 14:30⇒乗鞍高原

【湯けむり館】にてお風呂⇒往路を帰途に就く⇒袖ヶ浦⇒市原 23:00 着

(山行報告) :

16日 (水) 21:00 に五井駅で小澤さんを乗せて市原☒より松本☒へ向かう。

17日 (木) 深夜 2:30 に沢渡第二駐車場へ着きテントを隅のほうに張り仮眠をとる。

沢渡を 6:30 に予約しておいたアルピコタクシーにて上高地に入る。



上高地で身支度の上、7:00 に涸沢に向かい歩きだす、途中は明神・徳沢・横尾と

通過して本谷橋までは、あまり登りの無い歩行が続くが此処からは涸沢まで本格的な登りとなり途中休憩1回で涸沢ヒュッテに到着し、ここで穂高連峰を肴に生ビールで乾杯！しばし景観を楽しみ5分ほど上にある涸沢小屋に向かい今宵の宿に到着する。夕食まで時間があり外のテラスで今度は前穂（北尾根）を肴に水割りで私の愛する涸沢を堪能した。



夕食はポークソティを中心の食事で再び私はお酒に手が伸びてしまった。（ご馳走様）



18日（金）朝から雨が降る中で目覚め今日は下りるだけなので、ゆるりと過ごし食事をのんびりと頂いてから7:00に下山にかかる。

途中では雨も小降りから時々止む状態の中で雨具を着たり、抜いたり目まぐるしく変わる天気にはちば山風呂敷+こうもり傘が最も良い状態で下りて行った。

徳沢園ではソフトクリームとアイスコーヒで休憩ののち明神は横道にそれ嘉門次小屋で名物イワナ定食と決めて一路明神へ明神につくと私の好きな明神岳の入り口の旧養魚場へ5分ほど寄り道して人気のない明神岳清流を今回の2名に飲ませてお土産に清流の持ち帰

り、ボトル詰め後に嘉門次小屋にてイワナ定食に舌鼓を打ち、穂高神社奥宮参拝をして3人それぞれに祈りを捧げ、普段とは違う右岸の道沿いに六白山を見ながら梓川の清流伝いに写真スポットでカメラにおさめ上高地に帰り着く。



【明神岳 下宮川の清流をお土産に頂く】

上高地からは明神から予約しておいたアルピコタクシーですんなりと沢渡に帰り着く。お風呂もいつもと違う「乗鞍高原湯けむり館」にて乳褐色のお風呂を頂き、松本で天ざるそばを食してから帰途についた。



【六白山と梓川の清流】